





I 低炭素で環境にやさしいまちづくりを実現する(低炭素)

(1)地球温暖化・エネルギー対策



番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
1	省エネルギーに関する情報提供	市報・HP等の媒体を通じ、市民に環境に配慮した製品や省エネルギー手法等の情報提供を図ります。	市報・HPによる啓発 年1回以上			水と緑の環境課
2	地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の推進	清瀬市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)を推進し、目標である平成33年度までの温室効果ガス削減量目標である14.8%(平成27年度比)の実現を目指します。	推進			水と緑の環境課
3	低公害車の導入	公用車の買い替え時等には低公害車・低燃費車の導入を図ります。	1台導入	1台導入	1台導入	総務課

(2)スマートシティ(低炭素なまちづくり)の推進

番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
4	省エネルギー機器の導入支援	現状の太陽光発電設備・家庭用燃料電池の補助に加え、多様な省エネルギー機器の導入に対し補助ができるよう、補助金の見直しを行う。	現状の補助制度の見直し検討	見直し実施	実施	水と緑の環境課



II 持続可能な循環型のまちを実現する(循環)

(3)廃棄物の発生抑制と減量化



番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
5	ごみ減量、資源化等に関する情報提供	市報やHP等でごみ問題の啓発、ごみ減量、資源化等に関する情報提供を行います。	市報・市HP等で情報提供(随時) 市報特集(年1回以上)			ごみ減量推進課

番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
6	家庭ごみの減量	1人1人当たりの家庭ごみの排出量を減量します。	清瀬市一般廃棄物処理基本計画に基づく目標数値 409g/人・日	404g/人・日	398g/人・日	ごみ減量推進課

(4)リサイクルの推進



番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
7	広報活動の充実	ごみ分別アプリ運用による情報提供	ごみ分別アプリによる情報提供を継続			ごみ減量推進課
8	資源ごみ回収業者、資源業者との連携による資源化率の向上	ごみの資源化推進に向け資源化事業者等の連携	清瀬市一般廃棄物処理基本計画に基づく目標数値 29.4g/人・日	清瀬市一般廃棄物処理基本計画に基づく目標数値 29.9g/人・日	清瀬市一般廃棄物処理基本計画に基づく目標数値 30.2g/人・日	ごみ減量推進課







(5)廃棄物処理対策


番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
9	産業廃棄物の適正処理・不法投棄の防止	廃棄物の適正処理に関する情報提供	事業系廃棄物の減量化や適正処理の情報提供を行う			ごみ減量推進課

Ⅲ 人とみどりが共に育つまちを実現する(共生)





(6)自然環境の保全・活用

番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
10	市内河川の水質調査	市内河川の水質調査を実施し、良好な水質が保てるかどうかを継続的に確認する。	空堀川2カ所、柳瀬川3カ所を月1回調査。調査結果は年1回まとめて公表する。			水と緑の環境課

番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
11	活動団体の支援	市民団体等が実施する河川清掃などのボランティア活動を積極的に支援	団体活動への人的支援や広報活動を支援			水と緑の環境課
12	管理用通路の緑化と親水性の向上	河川の水辺空間の有効利用を図り、河川に沿って連続した緑陰を作り、水辺レクリエーション拠点の形成	整備された水辺環境保全のため、補修及び維持管理の実施			水と緑の環境課
13	親水スポットの整備	多様な動植物が生息・生育できる水辺環境の創出	清瀬橋付近河川敷にせせらぎ公園のせせらぎを活用した公園を整備するための実施設計	整備	—	水と緑の環境課
14	水辺の親水整備	河川やその周辺の環境を保全するとともに、人と水とのふれいあいの場や親水護岸の整備など、潤いや安らぎのある水辺空間の創出に向けて、都や近隣自治体と連携	清瀬橋付近の河川敷を利用した公園について、清瀬橋付近整備懇談会の意見を取り入れ、東京都と連携しながら整備を進める	継続	—	水と緑の環境課
15	緑化義務の周知	市報ホームページ等で、清瀬しみどりの環境を作る条例における建築行為時などの緑化義務の周知	ホームページなどによる緑化義務の周知、啓発			水と緑の環境課
16	保全・管理計画の方針・計画の策定	武蔵野を表現する雑木林、武蔵野の暮らしを象徴する屋敷林などの貴重な緑の保全	中里一丁目緑地の管理計画に基づく、萌芽更新の実施(4年計画3年目)	中里一丁目緑地の管理計画に基づく、萌芽更新の実施(4年計画4年目)及び新たな緑地の保全計画策定	新たな緑地の保全計画に基づく萌芽更新の実施	水と緑の環境課
17	生け垣助成	生け垣助成	5件	5件	5件	水と緑の環境課
18	特別緑地保全地区等の指定及び公有地化	樹林を保全すべき地域を明確にし、保存樹林や緑地保全地区などの指定により自然環境の維持・保全	緑地の公有地化に向け、上位計画(東京都緑確保の総合的方針)への申請	せせらぎ公園の隣接する樹林地、生産緑地の公有地化	せせらぎ公園の隣接する樹林地、生産緑地の公有地化	水と緑の環境課



番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
19	市民を対象とした市内農業に親しんでもらう事業の実施	地場産野菜等を使用した、料理講座や勉強会等の実施。市民農園の利用者を対象とした園芸講習会の開催。	地場産野菜等を使用した、料理講座や勉強会等の実施。市民農園の利用者を対象とした園芸講習会を開催していく。	地場産野菜等を使用した、料理講座や勉強会等の実施。教育委員会と連携し、児童・生徒向けの農業体験と合わせて農業への知識の勉強会をしていく。		産業振興課

(7) 生物多様性の保全

番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
20	公園等における生き物の生息可能な環境の保全	生き物が住みやすい環境を創るため、河川敷の植生の保全・植栽などによりよい環境づくり	生き物の生息環境を守るため、河川敷や大きな公園の管理作業時、自然保護団体の立ち合いを実施			水と緑の環境課
21	「生物多様性地域戦略」の推進	平成31年度からを計画期間とする「生物多様性地域戦略」に基づき、市内の生態系の保全と育成を図る。	推進			水と緑の環境課





(8) 土地の効果的利用




番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
22	地区計画	地区計画を策定し、適切に運用していくことで、地域特性を活かしたまちづくりの推進を図る。	-	-	東3・4・15の2号線沿道地区計画(2期以降)の検討	まちづくり課
23	新鮮で安全・安心な野菜販売の促進	農業まつり等のイベントによる周知活動及び直売所マップの配布等を実施	料理講座等のイベントで清瀬市産の野菜を使用。地場野菜の販売等を行う際は市報等の活用し市民に幅広く周知する。	前年度同様の周知をしていくとともに、農畜産物のマップの作製を進めていく。	平成31年度の計画を実施していく。また農畜産物マップを完成させ、地産地消の推進を図っていく。清瀬市産の地場野菜への理解を深めてもらうために、料理講座以外の各種イベントでの清瀬市産の野菜を使用・販売を促す。	産業振興課

番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
24	地産地消の推進	学校給食納入促進のため出荷調整及び収集場所などについて支援策を検討する。	清瀬駅南口方面での地産地消を図る為、清瀬南口農産物直売会との連携に努め、地場農産物の販売強化を目指す。	清瀬駅南口方面での地産地消を図る為、清瀬南口農産物直売会との連携に努め、地場農産物の販売強化を目指す。	清瀬駅南口方面での地産地消を図る為、清瀬南口農産物直売会との連携に努め、地場農産物の販売強化を目指す。また、平成33年度に作成された農畜産物マップを配布し、販売促進をする。	産業振興課
25	市有林や公園などの「植生管理方針」に基づく計画的な剪定の実施	公園の緑を守るため「みどりの管理方針」及び公園ごとの「植生管理計画」を策定し、植生管理。	策定された管理方針に基づく計画的な剪定を実施。			水と緑の環境課
26	地域の特性を生かした公園整備(近隣住民による公園の維持管理の取組数)	市民の声を参考にし、地域の特性を生かした公園整備の推進	既存の花木を利用した花のある公園整備のための実施設計	花のある公園整備	植栽地のボランティア管理検討	水と緑の環境課
27	柳瀬川回廊事業の推進	緑の軸をもとにして、公園、水辺、ポケットパークなどを歩道によって、市内を循環する「緑の散歩道」を形成し、魅力的な資源を結ぶネットワークの整備	柳瀬川回廊の核となる花のある公園整備のための実施設計及び柳瀬川回廊コース整備の検討	花のある公園整備	柳瀬川回廊コース整備	水と緑の環境課
28	公園の計画的な整備(公園の計画的な再整備)	市内において、公園の少ない地区など、偏りを解消するため、公園の適正配置を計画的に	既設公園配置図を基に、公園不足区域を抽出。不足区域の状況確認。	公園不足地域の公園整備用地調査	用地買収の検討	水と緑の環境課



IV 安全・安心で快適なまちを実現する(安全・安心)

(9) 公害防止対策

番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
29	市民に対する生活環境に対する意識の向上	市報や市HP等により、市民の生活環境に関する意識の向上、生活マナーの向上に向けた啓発を行う	市報・市HP等による情報提供・年1回以上			水と緑の環境課
30	大気、騒音、振動等の定期調査	大気汚染、振動・騒音調査等の環境調査の実施により、市民の生活環境の監視を行う。	定点観測と公表の実施、市報・HP等で年1回公表			水と緑の環境課

番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
31	法令や条例等に基づいた規制・指導	事業所、工事現場からの騒音・振動・悪臭について、法令や条例等に基づいた規制・指導を行い、事業者から発生する環境負荷の軽減を図る。	実施			水と緑の環境課
32	市民、事業者の自動車の効率的な利用	公用車の有効活用を目的としたカーシェアリングの導入	公用車を利用したカーシェアリングの仕組みについて調査・検討	実施		水と緑の環境課



(10) 化学物質による汚染防止対策





番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
33	化学物質の適切な管理の規制・指導	適正管理化学物質の取扱事業者への規制・指導を行う。対象事業者に対し、毎年定期的に適正管理化学物質の使用量等の報告を求めるとともに、より安全な化学物質への転換や排出量の削減を促す。	実施			水と緑の環境課

(11) 雨水等の対策





番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
34	柳瀬川右岸第8-1排水区浸水対策事業	雨水幹線整備・枝線接続	雨水幹線実施設計	試掘調査・他企業管移設	雨水幹線整備	下水道課

(12) 美しいまちの創造

番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
35	都市計画道路施行による取組み	事業中である都施行路線の沿道環境の協議及び要望を行う。	協議及び要望の実施			水と緑の環境課

番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
36	公共施設建設事業による取組	周辺環境と調和した新庁舎を建設する。	周辺環境へ配慮をしながら、新庁舎建設工事を開始する。	引き続き周辺環境に配慮を行いながら、新庁舎建設工事を完了し、一部供用を開始する。	一部供用開始後、工事を継続し、外構整備工事を完了した後、全面供用を行う。	新庁舎建設室
37	地域の美化活動の推進	地域の清掃・美化活動推進	アドプトシステムへの取組支援の継続 市内一斉清掃の取組継続			ごみ減量推進課
38	放置自転車対策	放置自転車の撤去等の対策により、放置自転車の解消を図る。	特に駅周辺の道路上(歩道含む)にある自転車等に対し注意喚起をするとともに、悪質な放置自転車等を保管場所へ移送			道路交通課

(13)道路・交通対策









番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
39	幹線道路の整備	幹線道路の未整備路線については、沿道地域の特性や住環境に配慮して、騒音などの環境対策を進めながら整備をするように努めます。	市道0103号線舗装打換工事	市道1159号線舗装打換工事	市道0110号線舗装打換工事	道路交通課
40	自転車利用の推進	環境負担のない自転車の利用を推進し、自転車と歩行者がお互いに安全で快適に通行できるように対策に努める。	「自転車ナビライン」の設置やマナーを促す「看板」等の設置を進め、自転車と歩行者が共存できる走行空間の確保に努める			道路交通課
41	バスによるネットワークの形成	コミュニティバス「きよバス」の運行体制等を検討する。	コミュニティバス「きよバス」の運行体制等を検討する。			道路交通課
42	歩行者に配慮した道路	既存道路の改修などの際には、バリアフリーに配慮した段差のない歩道の整備に努めるとともに、安全な走行空間の維持・管理を推進する。	市道0210号線道路詳細設計	市道0210号線道路整備工事	—	道路交通課

(14)防災環境の整備



番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
43	自主防災組織の拡充	自治会やマンション管理組合等に対して、地域防災力を強化するために自主防災組織の拡充を図る。	自主防災組織(21団体)	自主防災組織(24団体)	自主防災組織(27団体)	防災防犯課
44	災害用マンホールの整備	災害時に避難所となる学校のトイレが、断水により使用できなくなった場合に備え、マンホールトイレの設置をする。	2校(計14校 全小中学校完了予定)	—	—	防災防犯課
45	防災拠点の防災性の向上	災害用食糧を備蓄し、災害時に備える。	災害用食糧備蓄完了(9万食、9万ℓの水)	災害用食糧備蓄完了(9万食、9万ℓの水)	災害用食糧備蓄完了(9万食、9万ℓの水)	防災防犯課

V 環境に配慮した人と人との輪を実現する





(15)環境教育・環境学習の推進

番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
46	5R講座の開催	5R講座の開催	ごみ処理施設見学会(三多摩は一つなり交流事業)実施 出前講座開催による地域住民への周知啓発			ごみ減量推進課
47	外部人材団体、施設等の活用・連携の推進	社会科見学	小学校社会科副読本「私たちのくらしとごみ」に基づく社会科見学(柳泉園やリサイクルセンターへの訪問)			指導課
48	小中学校における環境教育活動	副読本や教科書に基づく学習	小学校:社会科副読本「私たちの清瀬」に基づく学習 中学校:社会科や理科を中心とした教科書に基づく学習			指導課
49	環境学習の推進	「きよせの環境・川まつり」などのイベントを、より多くの人に環境について学習してもえるものとするよう、市内環境ボランティア団体と協力・連携していく。	「きよせの環境・川まつり」などのイベントを、より多くの人に環境について学習してもえるものとするよう、市内環境ボランティア団体と協力・連携していく。			水と緑の環境課

(16)環境情報の発信・共有

番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
50	空間放射線量の定期測定	放射性物質について、市民が正しい情報を提供するため、市内2カ所で月1回定点測定を行い、その結果を市HPで公表する。	月1回、市内2カ所で空間放射線量測定を行い、測定結果を市HPで公表			水と緑の環境課

(16)パートナーシップの構築

番号	事業名	事業内容	31年度	32年度	33年度	担当課
51	きよせの環境・川まつりの開催	市民や市内の環境保全団体等の活動内容のPRや市民の環境意識の向上を目的とした、「きよせの環境・川まつり」を継続的に実施していく。	参加団体 33団体 参加者 5,600人	参加団体 34団体 参加者 5,700人	参加団体 35団体 参加者 5,800人	水と緑の環境課
52	環境調査結果の公表	本市の実施している大気・水質・騒音の各環境調査の結果について、年1回「環境調査の概要」としてまとめ、市HP等で公表する。	年1回作成、公表			水と緑の環境課
53	清瀬市環境審議会の開催	市の環境施策、環境問題、環境基本計画の実施状況等について審議していただく「清瀬市環境審議会」を開催する。	年2回開催			水と緑の環境課